



子供3人なら『3つの会社』

ホームページ

agg-hd.co.jp
asahigloval.co.jp
gloval-mie.co.jp
super-chintai.com
goldtrust.co.jp
goldage.co.jp
kubokawayoshimichi.com

ゴールドトラスト株式会社 代表取締役
ゴールドエイジ本部
文／久保川 議道
text:Yoshimichi Kubokawa

兄弟は「他人」の始まり。他人のお嫁さん（お嬢さん）が付けば「よその人」等々、昔の人はいい事を言いますよね。ちなみに裁判所の民事事件の7割は「親兄弟」の争いだそうです。

これに夫婦の離婚問題、ちなみに現在の年間結婚件数が66万件で離婚件数が25万件（2010年）ですから、3組に1組が離婚していますが、加えれば世の中の9割の大問題は「親兄弟夫婦の争い」と言うことになります。私も少なからず（？）体験しておりますので良く分かるのですが、皆さんも十分ご理解できるのではないか…？

さて、そう、だと賛同いただいたとして、①その理由・原因は何なのでしょう。②そして対策・解決策はあるのでしょうか。私なりのお答えを申し上げますと①の理由・原因是「過去生」です。人間とは生まれる前からの「因縁」がありますて、過去生でその人達が争っていたとしますよね。そうすると「今生」生きてきてその仕返しをするし、されるんですね。そして仕返しをするのに一番便利なところにいるのが「親兄弟夫婦」と言っています。遠くの知らない人に生まれたら、仕返しはできませんね。いい因縁の人は「順縁」と言つて、一生仲のいい夫婦・兄弟親子でいられるのですが、まあそん

な人は10人中2人くらいでしようかね…。だいたいの人達が「逆縁」で争うことになります。では何故「神様」はそんな仕組みを作ったのでしょうか…？それはその人の「靈的な成長」のためですね。やはり過去生での自分の過ちは今生で苦しんで課さないと人間としての成長はありません。

さてさて何か私の言っていることは変ですね。宗教的な話しの様ですが私は信仰心も宗教もあまり得意なほうではありませんし、どちらかと言ふと不信心者です。

ですがこの話しの基本は「死後の世界」があること、生まれる前の「過去生」があること、人は何回も「生まれ変わる」ことが当たり前として私は話していますね。はい、私は「死後の世界専門家」です。30年も勉強していますから、いつも議論いたしますが、すみません。最低200冊以上の本をお読みいただかないと、私は議論をお受けできません。素人相手にお話しはできませんね。

はい、失礼な独断と偏見のお話しはこれまで終わりますが、ここからが②の対策・解決策です。そして「土地活用」と「賃貸経営」と「相続」に関する大切なお話しです。もし私の言うこれらの家族の問題が必ず起るんだと言ふ前提に立つて考

えてくださいね、と申し上げたい。ではどうすればいいのでしょうか…？

兄弟姉妹は必ずもめることが理解ください。そしてその、兄弟にそれぞれの他人の奥さんが付いて、3組に1組が離婚して「相続財産」も離婚で2分の1は他人の奥さんのものですから、一家の財産はチリチリバラバラで「大地主」でも2代目で完全に「ただの人」ですね。残念なことです。しかししかし、それを防ぐ「唯一の方法」があると思います。それが今回のタイトル、「子供3人なら3つの会社」にして、土地も賃貸もなにもかも「会社」で渡す方法ですね。

その会社の株価だけコントロール（専門家に要相談）（私でも可）しておけば、万一離婚でも大丈夫。そしてその会社をまた子供達の数に合わせて、別々にして代々相続していくれば、永遠に「相続税ゼロ」所得税ゼロ個人の「固都税ゼロ」が実現できるのです。一番いいのは次男の会社が倒産しても、長男と三男がしっかりといれば助けてやればいいのです。しかし基本は「自己責任」ですね。これなら、兄弟ケンカも争いもありません。

さて私には3人の子供がいますが、今はまさしく「3つの会社」を設立して、財産と借金の大移動を開始し始めました。どうなることやら…。